



4月15日～5月14日 みどりの月間

「緑の募金」は、東日本大震災地域の 森林整備・緑化等を支援します。



新緑がまぶしく感じられる季節、4月15日から5月14日まで1ヵ月は「みどりの月間」です。今年もこの期間を中心に、「緑の募金」運動が実施されます。

4月から5月にかけては、木々が芽吹き、特に「みどり」が感じられる時期です。今年も国連が定めた「国際森林年」で、国内テーマは「森を歩く」です。多くの方々に緑や森林に親しんでもらえるよう、「みどりの月間」中、各地で自然とふれあうイベントが開催されます（東日本大震災の影響により中止や延期となった行事も一部あります）。

また、「みどりの月間」を中心に、「緑の募金でふせごう地球温暖化」をテーマに「緑の募金」運動が展開されます。「緑の募金」は都市住民や、直接森林づくりに携わることのない人も募金に参加することにより、かけがえない森林を守り育てることができるとつづです。

募金は、社団法人国土緑化推進機構・各都道府県緑化推進委員会が主体となっており、街頭や店頭においてある募金箱のほか、インターネット (<http://midorinobokin.net/>) でも申し込みができます。

緑の募金でふせごう地球温暖化！

農林水産省・林野庁（社）国土緑化推進機構



緑の募金箱